

株式会社 WOWOW プラス 番組審議会議事録 2018 年 1 月 19 日開催分

開催日： 2018 年 1 月 19 日(金) 11:00~12:30
開催場所： WOWOW プラス会議室
委員の出席： 委員の総数 7 名
出席委員数 6 名
出席者： 審議員：池ノ辺直子、草場滋、高寺成紀、富澤一誠、村上典吏子、
湯浅正敏
(以上 50 音順、敬称略)
放送事業者：牧野力、宮澤辰之、清正徹、井田勇、松田健吾、
下原久美子、内藤友基、永野成一郎(記)

審議内容： シネフィル WOWOW の番組内容、編成内容に関する審議
審議番組： 「4 人の専門家が語る『インディ・ジョーンズ』発掘トーク」

■審議員意見

・映画を観ることを具体的にすることにあたって、専門家の話を聞くことは面白い、構成としてももう少し映画の中身が入るとより面白かったのではないかな。

・番組が 5 分間では少し短かった印象がある。構成上、出演者自身の話なのか、映画の話なのか分かりにくかった。そのためにも専門家の紹介を最初に行うなど番組の構成内容を先に決めておく必要があったのではと思います。

・専門家が出演する反面、映画との連動感が薄く、視聴者に何を届けたいかが曖昧な表現になっていた。コンパクトな番組だけに専門家が何を言いたいかをはっきりして欲しかった。「インディ・ジョーンズ」を観るにあたっての新たな見方を提案して欲しい。

・何度も放送されている作品だからこそ、新しい切り口を提案する企画の狙いは伝わって来た。欧米の作品は宗教が根底にあり、それが一般的であることをわかりやすく説明してくれる人を選出することも必要だったのでは

・時間の制約がある中、番組宣伝にならないように構成している、しかしながらインタビュー対象者が個性派の 4 人であったために「インディ・ジョーンズ」よりも自分の仕事について語るが多かった印象がある。

■2017年10月～12月における「シネフィル WOWOW」に対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について、当社編成制作局長より、その件数や代表的な内容といった概要説明を行った。

連絡事項：次回番組審議会は、2018年4月13日金曜日開催予定。

以上